

鈴鹿享栄学園

Suzuka Kyoei Educational Institution

発行 鈴鹿享栄学園 情報メディア教育センター
〒513-0831 三重県鈴鹿市庄野町1260
tel.059-378-0307



鈴鹿享栄学園 情報メディア教育センター

検 索

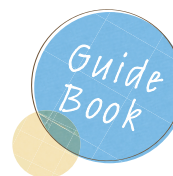
設計 株式会社青島設計

施工 岐建株式会社

協力 株式会社内田洋行
株式会社デジタル・アド・サービス



情報メディア教育センター
Educational Media Center (EMC)



集い、学び、地域とともに未来を切り拓く 新しいスタイルの学び。

主体的に考え、学び、実践し、成長できる場所。

そして、地域活性化の拠点となる場所。

情報メディア教育センター（EMC）は、最新の設備が整う「学びの最適空間」として、
中学生・高校生・大学生、さらには地域の方々とともに新たな未来を切り拓きます。

交 流



中学生と高校生の交流はもちろん、学園グループの大学と連携し
地域交流も創出。知的探究心をくすぐる魅力的な空間から、
新しいコミュニティが生まれます。

未 来

生徒や地域の将来とともに、キャンパスの未来も
考えられています。鈴鹿享栄学園は常に一歩先を見つめ、
進化を続けていきます。



つな ぎ

ぐ

EMCは、キャンパス全体を
「ストリート」でつなぐ架け橋のような存在。
生徒たちの学びの中心になり、
学内外に多くの魅力を発信します。

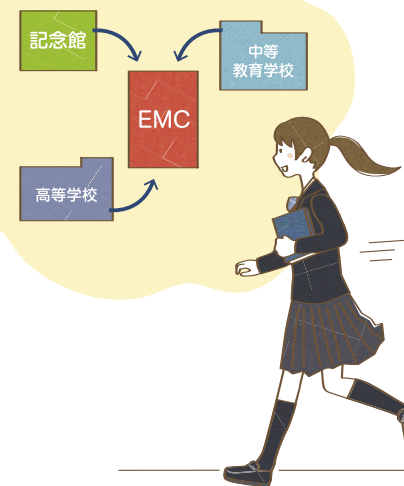
成 長



学習のためだけではなく、人と人との交流を意識して
デザインされたオリジナルのラーニングコモンズが、
生徒たちの成長を促します。

活 用

既存の施設を有効利用しながら
各校棟との連携を実現。
どこからでもアクセスしやすく、
使いやすい学習空間です。



中等教育学校と高等学校を結ぶ キャンパスの中心から新しい学びが広がる、繋がる。

情報メディア教育センター（EMC）は、鈴鹿享栄学園キャンパスの中心に立地。

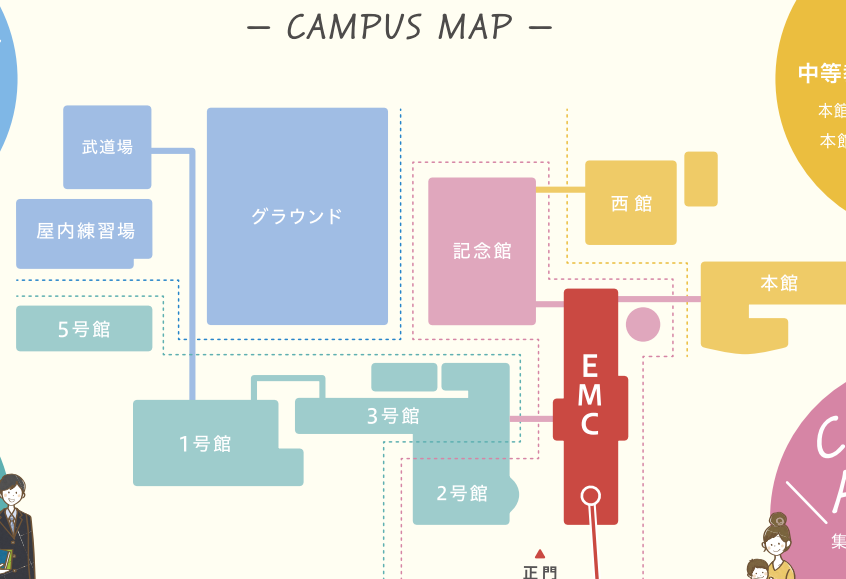
施設を繋ぐストリートにより、中等教育学校・高等学校・記念館の3方向からアクセスが可能です。

地域の方々にブックラウンジ（図書館）を開放するなど、学びのスタイルを広げるとともに新たな交流を生み出します。

Sports Area
スポーツ
広大な敷地に充実のスポーツ施設を整備し、クラブ活動を盛んに行っています。



High School
高等学校
歴史が刻まれた1～3・5号館が高等学校。EMC2階の中心部と接続しています。

Secondary School
中等教育学校
本館と西館が中等教育学校の学舎。本館2階の屋根付き連絡通路でEMCと結んでいます。



Common Area
共有
集会や式典などに使用する記念館もEMCと接続。地域の方々のアクセスにも配慮しています。




入口はコチラ!

情報メディア教育センター（EMC）

2017年
4月新設

生徒一人ひとりの“主体的”な学びを支援する場としてラーニングコモンズ併設型図書館を新設。学びの中心であり、キャンパスの新たなシンボルとして、ブックラウンジ（図書館）を地域の方々や学園グループ校に開放し、交流の場としての役割を担います。



地域との交流を生み出す学びの玄関口。



A ギャラリー



ギャラリーには、クラブ活動の表彰状やトロフィーなどを展示。輝かしい記録と学園の歴史を知ることができます。

B 交流広場



中学生と高校生が交流できる広場。文化祭やイベント時には、野外ステージとして活用できます。

他の階にも
行ってみよう!

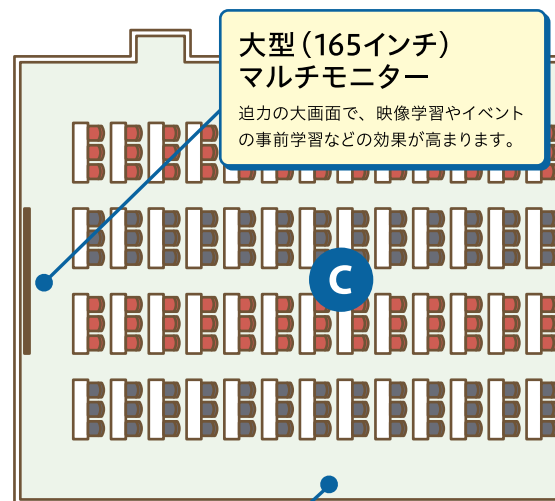


B

交流広場

2F

Active Learning

知的探究心を刺激する
次世代型の学習空間。

ホワイトウォール
壁面には装飾を施さず白1色に。プロジェクタを使って映像投影ができます。

C LCホール



大型マルチモニターを備えたLCホールは、多目的に利用できる機能的な空間。最大 200 名規模のイベントやプレゼンテーション、作品展示やポスターセッションなど、学内だけでなく地域交流の場としても活用できます。

皆さんの学習を
アシストします!H インフォメーション
カウンター

誰でも気軽にEMCを活用できるように、司書や専門知識を持った職員が常駐し、書籍の探し方や資料のまとめ方、ICT 機器の利用方法などを総合的にアシスト。PC・タブレットの貸出しも行います。



D E G ブックラウンジ



書棚を口の字型に配置した図書室には、専門書など約7,500冊の蔵書が。本に囲まれて、ゆっくり読書を楽しめる空間です。



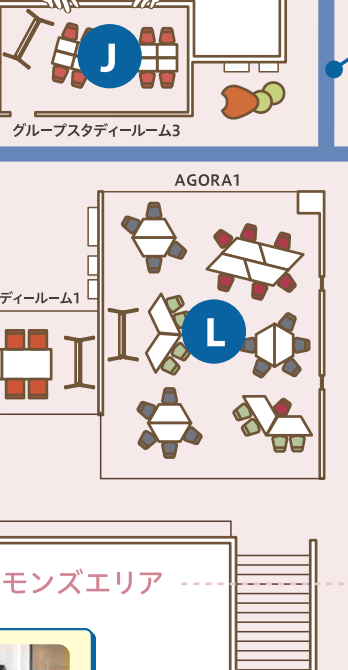
スポーツ雑誌やファッション雑誌をはじめとした、カジュアルな書籍が充実。誰もが気軽に立ち寄れる空間です。

F メディアブース



常設のパソコンでDVDを視聴したり、語学学習ができるエリアです。時代のニーズに合わせた学習スタイルで学びの幅が大きく広がります。

プリントステーション(有料)
調べたことをまとめたら、印刷することができます(プリンターは有料です)。

明るくて開放的な
スペースだね

ラーニングコモンズエリア



**K 人と人をつなぎ
成長を促す
学びのストリート。**

中等教育学校と高等学校を結ぶ EMC の2階には、生徒たちが見る・見られることで刺激を受ける“学びのストリート”が。読書はもちろん、少人数でのグループ学習から活発な意見交換を行うアクティブ・ラーニング、多人数の前で行うプレゼンテーションまで、さまざまな学習がストリートで展開されています。

I 多目的ウォール



おすすめの書籍や、学習・クラブ活動の成果の展示・陳列が可能な多目的ウォール。可動式の棚なので、レイアウト変更が自由に行えます。

学びを昇華させるエリア設計。

グループ学習からプレゼンテーションまでの流れを、学びのストリートに沿って構築できます。

Learning commons

ラーニングコモンズエリア



J グループ
スタディールーム

少人数でのグループ学習に適したコンパクトなスペース。ガラス張りである開放感あふれる空間が、新たなアイデアを誘発します。



L AGORA
(アクティブ・ラーニングルーム)

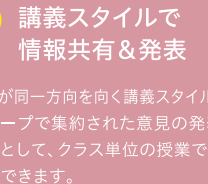
ギリシャ語で“広場”を意味する AGORA (アゴラ)。生徒たちが主体的に学習に参加し、交流を深めながら成長してほしいという願いが込められたオープンな空間です。

AGORAは
レイアウトが自由!1 グループ単位で
ディスカッション

テーブルを向かい合わせたり、三角形に組み合わせたり。グループ単位でディスカッションを行い、意見を集約します。

2 講義スタイルで
情報共有&発表

全員が同一方向を向く講義スタイル。グループで集約された意見の発表の場として、クラス単位の授業でも活用できます。

3 勾玉型や台形型天板で
柔軟な発想を

異形天板を組み合わせれば、テーブルレイアウトが自由自在。いつもとはちょっと違う、面白いアイデアが生まれるかも。



Library

ライブラリー
エリア

EMCの中心に位置し、図書館機能の中核を担うライブラリーエリア。生徒や地域の方々の学びを支え、目的やシーンに合わせた新たな学習スタイルの広がりをサポートします。



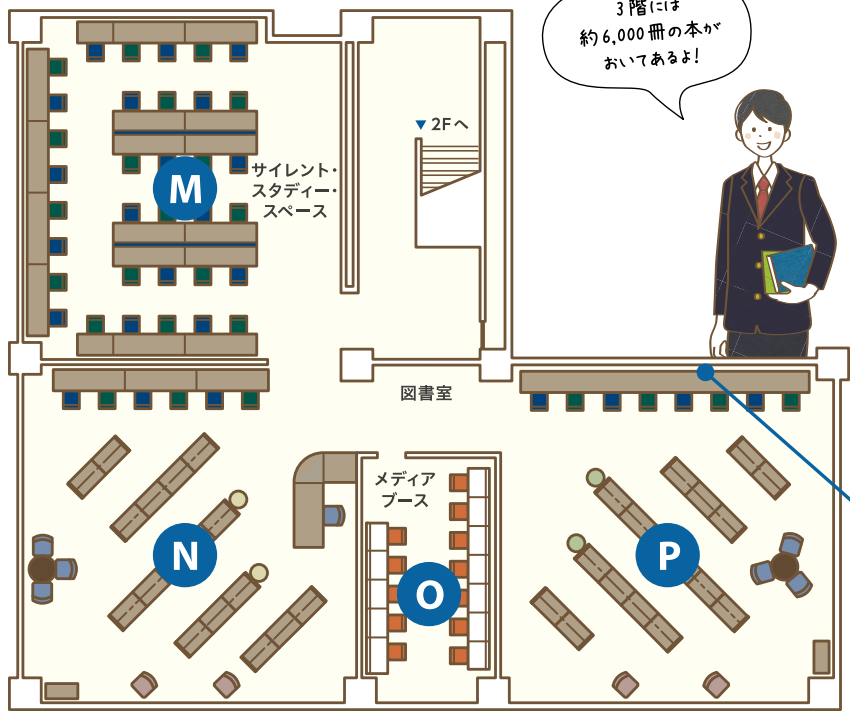
LC Hall

LCホール

学内交流はもちろん、地域交流も図れるLCホール。集会やワークショップなど多彩に活用できるフレキシブルな空間で、ともに学び、ともに成長することができます。



集中して学びを深める静かな自習空間。



約12,200冊の蔵書があり、閲覧席も備えた図書室。読みたい書籍が、きっと見つかります。



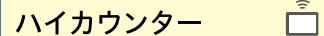
貸出のノートPCやタブレットを使用して学習できるブース。スムーズに情報収集が行うことができるインターネット環境を整えています。



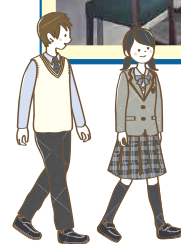
サイレント・スタディー・スペース
調べ学習や自習を集中して行える静かな個人用閲覧席は、大きな窓に囲まれた明るい空間。いつでも自由に利用できます。



集中して勉強ができるね



ハイカウンター
カフェをイメージしたハイカウンターは、ちょっと気分を変えて学習したいときにぴったりです。



EMC 100% 活用ガイド

情報メディア教育センター

授業中も、休み時間も、放課後も。EMCを自由に使いこなそう！

1. みんなと相談しながら課題に取り組みたい。



人数や課題の内容に合わせて、多彩に使える部屋があります。電子黒板やホワイトボードを使って活発な議論をしよう。



MAP No. J L

3. ひとりで静かに集中して勉強したい。



MAP No. M N P

明るく静かな環境で学習したいとき、本の世界に入り込みたいときには3階がオススメ。音を気にせず集中しやすい空間で、効率も大幅アップ！



2. 調べたい情報や課題のヒントがほしい。



自分が知りたい情報がどこにあるのか、どうやって調べたらいいのかわからない…。そんなときは、先生やスタッフに気軽に相談しよう。



MAP No. H

4. リラックスしながら本を楽しみたい。



MAP No. D E G

2階のブックラウンジなら、肩肘を張らずに読書を楽しむことができます。クラブ活動や趣味の調べ物など、気軽に立ち寄ってみよう。



思いついたアイデアをどんどん書き込みたい。



MAP No. J L

グループスタディールームと AGORA は、壁一面が大きなホワイトボードに。みんなのアイデアや説明したい内容を自由に書きこもう。

5.

6.

パソコンを使って調べ物がしたい。



MAP No. C ~ G J ~ P

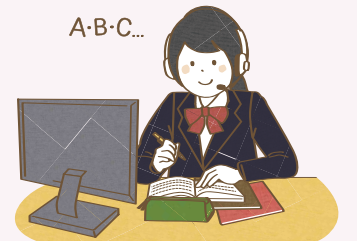
生徒証、利用者カードを使ってパソコン、タブレットを借りることができます。図書館内は、無線 LAN 対応なので好きな場所で調べ物をしよう。

7.

映像や音声を使って語学学習がしたい。



MAP No. F O

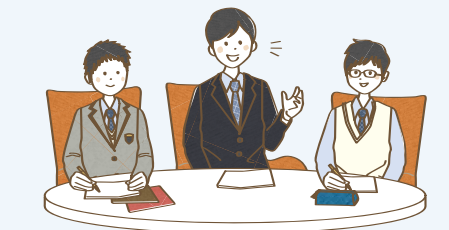


2階のメディアブースなら、常設のパソコンとヘッドフォンを使って語学学習や映像学習ができるほか、映画DVDも視聴することができます。機器を有効活用して、学習効果を高めよう。

8. 気軽に&真面目に仲間と話し合いたい。



MAP No. C J K L



ラーニングコモンズエリアはもちろん、2階の各空間はさまざまな使い方が可能。クラブ活動や友人とのコミュニケーションに活用しよう。

EMCの利用ルール

情報メディア教育センター

利用時間

開館時間 月曜日～金曜日 8:10～17:50

休館日 土曜日、日曜日、祝日ほか

※閉館日や開館時間の変更は、館内カレンダーや本学園ホームページで確認してください。

配架場所

1階（閉架）／2階（参考図書・開架・雑誌）／3階（開架）

※閉架図書を利用したい場合は、インフォメーションカウンターへ申し込みをしてください。

学外利用者の登録

登録料 500円（カード発行後の返金はいたしません。）

インフォメーションカウンターにて申込手続きをしてください。

申込時に名前・住所などを確認（コピー）いたしますので、免許証等の証明書を提示してください。

貸出期間

	貸出冊数	貸出期間
生徒	5冊	14日間
教職員	10冊	30日間
その他	5冊	14日間

長期休業中（夏休み、冬休み、春休み）は、貸出期間を延長します。館内掲示等にてご確認ください。

本学園で所蔵していない図書・資料を利用したいときは、提携している鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部の蔵書から取り寄せることができます。詳しくは、インフォメーションカウンターでお問い合わせください。

図書の検索

右記QRコードから本学園図書館の蔵書を検索できます。

本学園ホームページからも蔵書検索を利用できます。

館内にも検索用PCを設置しています。



貸出についての注意事項

- ・貸出には必ず生徒証または利用者カードが必要です。
- ・雑誌、参考図書（辞書類）、視聴覚資料（DVDなど）は原則貸出しできません。
- ・貸出した図書・雑誌などの転貸（又貸し）は絶対に禁止です。

返却についての注意事項

- ・必ず期限を守って、インフォメーションカウンターにて返却手続きを行ってください。
- ・閉館時はライブラリーエリア入り口にある返却ポストへ入れてください。
- ・本を直接棚などに返すと返却されていないことになります。
- ・本を破損・紛失した場合は、費用弁償となります。
- ・延滞をすると新しく本が借りることができなくなるのでご注意ください。

貸出予約

借りたい本が貸出中の場合は、貸出予約ができます。

インフォメーションカウンターで手続きをしてください。

利用案内

利用方法や本の探し方を、職員がご案内いたします。希望する日時をインフォメーションカウンターにて申し込みをしてください。

利用案内説明／1回 約10分～15分程度

コピー

ライブラリーエリア内でのコピーは白黒コピー 10円／枚で利用できます。著作権のルールを守って利用してください。その他詳しくは、インフォメーションカウンターにてご確認ください。

Web閲覧用パソコン

館内には、DVDなどの視聴やインターネットなどに利用できるPCを設置しているほか、ノートパソコン・タブレットを貸出しています。使用される場合は、インフォメーションカウンターで申し込みをしてください。

利用上の注意（マナー）について

- ① 他の人の迷惑にならないよう、**静かに利用してください。**
- ② **2階エリア以外は会話など音の出る行為は禁止**です。また2階エリア内であっても他の利用者や他エリアに迷惑とならないよう声や音の大きさに注意してください。
- ③ **館内での飲食はすべてのエリアで禁止**としますが、ふた付の飲料（ペットボトルなど）のみ可とします。
- ④ **携帯電話などの充電はしない**でください。
- ⑤ **自分の持ち物は、自分で責任を持って管理**してください。
- ⑥ **一度にあまりたくさん本を棚から持ち出さない**ようにしてください。
- ⑦ 本を戻す棚がわからなくなったときは、**インフォメーションカウンターへ戻してください。**
- ⑧ **携帯電話の通話は、すべてのエリアで禁止**です。
- ⑨ 移動した机、イス、パーテーションなどは**元の位置に戻してください。**

その他ご利用の詳細について

ご不明な点はインフォメーションカウンターにお問い合わせください。

利用案内はホームページにも掲載しています。

<http://suzuka-emc.jp>

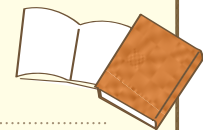


Book Location Guide

No.

読みたい本がきっと見つかる！

蔵書リスト



蔵書カテゴリー

0. 総記 1. 哲学 2. 歴史 3. 社会

4. 自然 5. 工学 6. 産業 7. 芸術

8. 言語 9. 文学 その他

2F		
ブック ラウンジ	G	新書、雑誌、 新聞、参考図書
	E	0. 総記、1. 哲学、2. 歴史、 3. 社会、4. 自然、5. 工学
	D	6. 産業、7. 芸術、8. 言語
3F		
ブック ラウンジ	N	9. 文学
	P	9. 文学